

運用報告書 (全体版)

第30期<決算日2022年12月15日>

DIAMストラテジックJ-REITファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信
信託期間	2008年2月20日から2028年2月21日までです。
運用方針	主として国内金融商品取引所に上場している不動産投資信託証券（以下「J-REIT」といいます。）に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	国内金融商品取引所に上場している不動産投資信託証券および短期金融資産を主要投資対象とします。
運用方法	J-REITの個別銘柄の組入れにあたっては、銘柄毎の割安度を勘案した上で、ボトムアップリサーチに基づく定性判断により銘柄を選定します。 ポートフォリオの構築にあたっては、ファンド全体のリスク調整を行い、流動性を勘案した上で組入銘柄数と個別銘柄の組入比率を決定します。 J-REITの組入比率は、高位を維持すること（フルインベストメント）を基本とします。ただし、相場全体がフェアバリューから著しく乖離している局面などフルインベストメントが適当でないと判断される場合には、純資産総額の100%～70%の範囲内で組入比率を引き下げる場合があります。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	年2回の決算時（原則として6月15日および12月15日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等のうち、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「DIAMストラテジックJ-REITファンド」は、2022年12月15日に第30期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証REIT指数		投資証券比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	みみ騰落率	(配当込み) (参考指数)	騰落率		
26期 (2020年12月15日)	円 13,794	円 280	% 8.9	ポイント 3,689.90	% 7.0	% 98.8	百万円 8,067
27期 (2021年6月15日)	17,282	270	27.2	4,720.99	27.9	98.5	8,341
28期 (2021年12月15日)	16,127	270	△5.1	4,544.57	△3.7	96.2	8,061
29期 (2022年6月15日)	14,895	280	△5.9	4,278.73	△5.8	97.2	12,661
30期 (2022年12月15日)	15,573	270	6.4	4,523.02	5.7	97.0	28,447

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 東証REIT指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

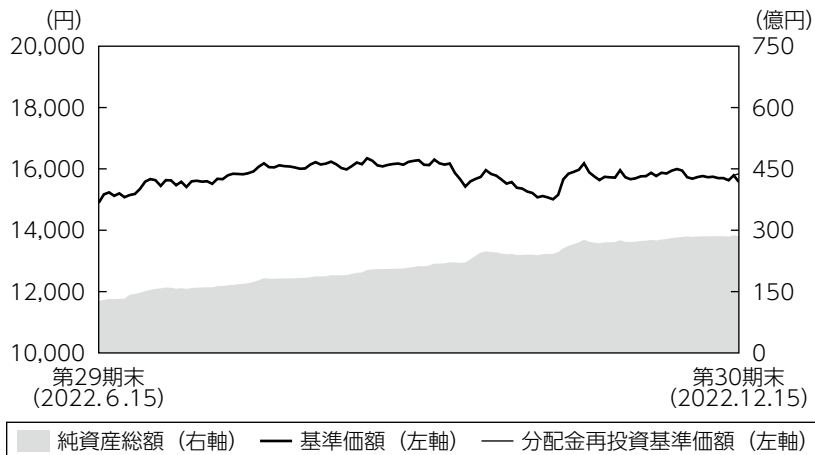
■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		東証REIT指数		投資証券比率
		騰落率	(配当込み) (参考指数)	騰落率	
(期首) 2022年6月15日	円 14,895	% -	ポイント 4,278.73	% -	% 97.2
6月末	15,632	4.9	4,487.40	4.9	96.8
7月末	16,073	7.9	4,628.79	8.2	96.9
8月末	16,265	9.2	4,683.62	9.5	97.0
9月末	15,675	5.2	4,488.86	4.9	95.9
10月末	15,974	7.2	4,564.72	6.7	97.0
11月末	15,947	7.1	4,565.38	6.7	97.1
(期末) 2022年12月15日	15,843	6.4	4,523.02	5.7	97.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2022年6月16日から2022年12月15日まで）

基準価額等の推移



第30期首： 14,895円
第30期末： 15,573円
（既払分配金270円）
騰落率： 6.4%
（分配金再投資ベース）

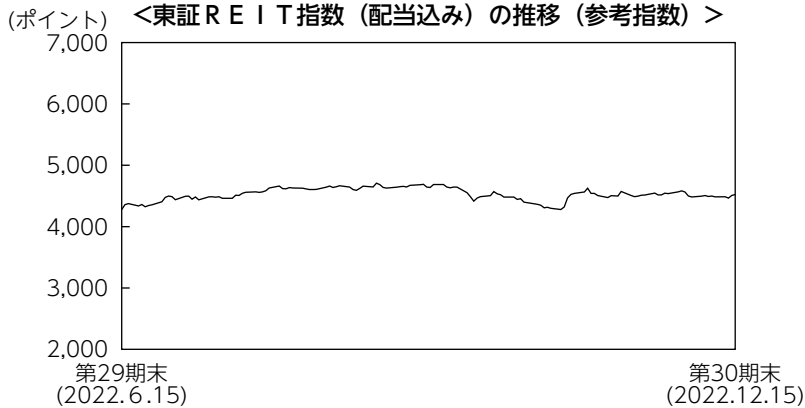
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

米国のインフレ率をはじめとした経済指標の発表や日米の金融政策、景気の先行きに対する思惑に振られながら、相対的に高い配当利回りやディフェンシブ性を評価する投資家からの資金流入などに支えられてJ-R E I T市場はやや上昇しました。加えて、インカムゲインが寄与したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

期初から2022年8月初旬にかけては、米国の長期金利が低下傾向であったことが好感されてリスクオンの展開となる中で、J-REIT市場も上昇しました。その後は、米国の金融政策や景気の先行きに対する思惑とともに長期金利の変動に伴って、上下に振らされる展開が続きました。10月に公募増資の頻発による需給悪化から下落する局面もありましたが、個人投資家からの投資信託を通じた資金流入を支えに持ち直した結果、J-REIT市場は上昇しました。

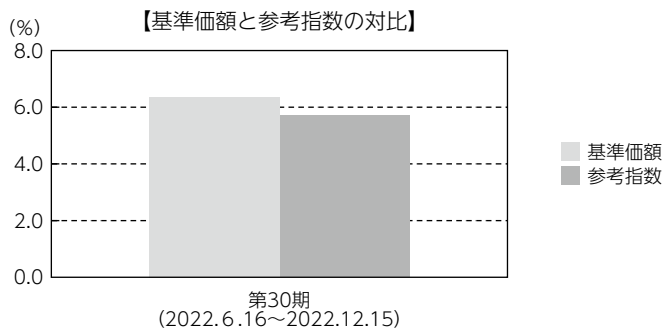


ポートフォリオについて

個別銘柄のバリュエーション格差の変化に合わせて、ウェイトを機動的に変動させました。入国規制撤廃などから今後のインバウンド（訪日外国人）需要の回復による業績回復期待によりホテル関連リートのウェイトを引き上げました。一方で、オフィス賃貸市況の回復の鈍さを考慮し、オフィス関連リートのウェイトを引き下げました。

参考指数との差異

当ファンドはベンチマークを定めておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証REIT指数（配当込み）の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年6月16日 ～2022年12月15日
当期分配金（税引前）	270円
対基準価額比率	1.70%
当期の収益	177円
当期の収益以外	92円
翌期繰越分配対象額	6,598円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

J-REIT市場は、引き続き世界のインフレや景気動向およびそれに対応した金融政策の変化や長期金利市場などの外部環境に左右される相場展開が想定されます。個別銘柄の選択では、キャッシュフローに基づく純資産価値から判断される相対的な割安感の有無に加えて、現状の投資口価格の水準に合わせながら、資産入替えや自己投資口買い、公募増資などの様々な資本政策を有効に行えるかどうかや、ESGへの取り組み度合いなどを考慮し、ウェイト格差をつけていく方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第30期		項目の概要
	(2022年6月16日 ～2022年12月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	83円	0.524%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,781円です。
(投信会社)	(39)	(0.248)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(39)	(0.248)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.028)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	8	0.051	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(8)	(0.051)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	91	0.575	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

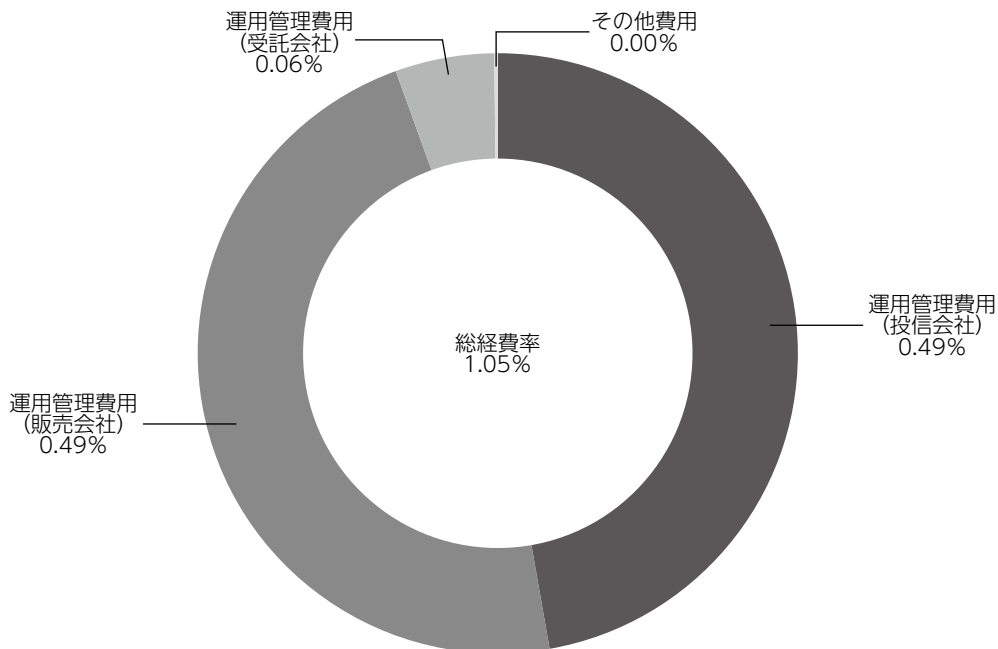
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.05%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2022年6月16日から2022年12月15日まで)
投資証券

	買		付		売		付	
	口	数	金	額	口	数	金	額
国内		千口		千円		千口		千円
エスコンジャパンリート投資法人		0.047		5,832		0.27		32,268
		(-)		(-)		(-)		(-)
サンケイリアルエステート投資法人		0.456		43,998		-		-
		(-)		(-)		(-)		(-)
東海道リート投資法人		0.011		1,279		0.377		45,941
		(-)		(-)		(-)		(-)
日本アコモデーションファンド投資法人		0.427		274,962		0.087		55,605
		(-)		(-)		(-)		(-)
森ヒルズリート投資法人		1.374		213,537		0.026		4,042
		(-)		(-)		(-)		(-)
アドバンス・レジデンス投資法人		1.821		646,927		0.206		70,742
		(-)		(-)		(-)		(-)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		1.958		426,168		0.519		109,391
		(0.017)		(3,427)		(-)		(-)
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 新		0.017		3,427		-		-
		(△0.017)		(△3,427)		(-)		(-)
アクティビア・プロパティーズ投資法人		0.948		401,849		0.287		122,511
		(-)		(-)		(-)		(-)
G L P 投資法人		6.434		1,034,058		0.177		28,085
		(0.275)		(39,805)		(-)		(-)
G L P 投資法人 新		0.275		39,805		-		-
		(△0.275)		(△39,805)		(-)		(-)
コンフォリア・レジデンシャル投資法人		0.557		183,015		0.054		17,324
		(-)		(-)		(-)		(-)
日本プロロジスリート投資法人		2.208		727,218		0.011		3,827
		(0.034)		(10,845)		(-)		(-)
日本プロロジスリート投資法人 新		0.034		10,845		-		-
		(△0.034)		(△10,845)		(-)		(-)
星野リゾート・リート投資法人		0.456		304,207		-		-
		(0.007)		(4,272)		(-)		(-)
星野リゾート・リート投資法人 新		0.007		4,272		-		-
		(△0.007)		(△4,272)		(-)		(-)
イオンリート投資法人		2.477		387,229		0.112		17,211
		(-)		(-)		(-)		(-)
ヒューリックリート投資法人		2.354		395,010		-		-
		(-)		(-)		(-)		(-)
日本リート投資法人		1.022		371,017		0.023		8,470
		(-)		(-)		(-)		(-)
積水ハウス・リート投資法人		3.025		240,466		0.77		62,918
		(-)		(-)		(-)		(-)
トーセイ・リート投資法人		0.665		90,848		0.053		7,297
		(-)		(-)		(-)		(-)

	買		付		売		付	
	□	数	金	額	□	数	金	額
		千□		千円		千□		千円
ケネディクス商業リート投資法人		0.142		39,713		0.266		71,509
		(-)		(-)		(-)		(-)
サムティ・レジデンシャル投資法人		0.838		101,842		0.145		18,232
		(-)		(-)		(-)		(-)
野村不動産マスターファンド投資法人		2.919		486,146		0.189		30,987
		(-)		(-)		(-)		(-)
ラサールロジポート投資法人		2.521		416,374		0.056		9,245
		(-)		(-)		(-)		(-)
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人		0.067		33,436		0.171		83,916
		(-)		(-)		(-)		(-)
投資法人みらい		0.05		2,430		1.16		56,668
		(-)		(-)		(-)		(-)
森トラスト・ホテルリート投資法人		0.591		81,465		-		-
		(-)		(-)		(-)		(-)
三菱地所物流リート投資法人		0.311		145,513		0.635		269,720
		(-)		(-)		(-)		(-)
C R E ロジスティクスファンド投資法人		0.933		192,666		0.256		51,900
		(-)		(-)		(-)		(-)
ザイマックス・リート投資法人		0.15		19,046		0.6		72,647
		(-)		(-)		(-)		(-)
タカラレーベン不動産投資法人		1.408		144,967		0.098		10,833
		(-)		(-)		(-)		(-)
アドバンス・ロジスティクス投資法人		1.754		261,731		-		-
		(0.083)		(11,588)		(-)		(-)
アドバンス・ロジスティクス投資法人 新		0.083		11,588		-		-
		(△0.083)		(△11,588)		(-)		(-)
日本ビルファンド投資法人		0.872		583,861		0.243		155,031
		(-)		(-)		(-)		(-)
ジャパンリアルエステイト投資法人		1.724		1,066,852		0.069		41,454
		(-)		(-)		(-)		(-)
日本都市ファンド投資法人		9.831		1,055,062		0.39		41,303
		(-)		(-)		(-)		(-)
オリックス不動産投資法人		3.95		745,082		0.377		72,573
		(-)		(-)		(-)		(-)
日本プライムリアルティ投資法人		0.131		52,850		0.388		151,299
		(-)		(-)		(-)		(-)
東急リアル・エステート投資法人		1.803		356,737		0.721		149,319
		(-)		(-)		(-)		(-)
グローバル・ワン不動産投資法人		2.145		234,785		2.185		236,910
		(-)		(-)		(-)		(-)
ユナイテッド・アーバン投資法人		6.398		950,909		0.275		41,484
		(-)		(-)		(-)		(-)
森トラスト総合リート投資法人		0.981		142,696		0.443		62,648
		(-)		(-)		(-)		(-)

	買 付 額		売 付 額	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
インヴィンシブル投資法人	7.464 (-)	323,319 (-)	0.627 (-)	26,642 (-)
フロンティア不動産投資法人	- (-)	- (-)	0.013 (-)	6,785 (-)
平和不動産リート投資法人	1.346 (-)	203,818 (-)	0.41 (-)	61,665 (-)
日本ロジスティクスファンド投資法人	3.571 (-)	1,132,453 (-)	0.01 (-)	3,176 (-)
福岡リート投資法人	0.782 (-)	132,010 (-)	0.462 (-)	76,504 (-)
ケネディクス・オフィス投資法人	0.862 (0.77)	418,583 (-)	0.09 (-)	33,755 (-)
いちごオフィスリート投資法人	- (-)	- (-)	0.511 (-)	42,674 (-)
大和証券オフィス投資法人	1.037 (-)	706,502 (-)	0.011 (-)	7,693 (-)
阪急阪神リート投資法人	0.714 (-)	106,566 (-)	0.492 (-)	73,252 (-)
スターツプロシード投資法人	0.151 (-)	36,875 (-)	0.598 (-)	141,710 (-)
大和ハウスリート投資法人	0.909 (-)	283,124 (-)	0.542 (-)	164,291 (-)
ジャパン・ホテル・リート投資法人	10.139 (-)	730,134 (-)	0.361 (-)	24,741 (-)
大和証券リビング投資法人	2.977 (-)	351,278 (-)	0.483 (-)	57,033 (-)
ジャパンエクセレント投資法人	1.947 (-)	255,431 (-)	0.216 (-)	27,866 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2022年6月16日から2022年12月15日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期 区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
投 資 証 券	百万円 17,611	百万円 3,110	% 17.7	百万円 2,961	百万円 475	% 16.1
金 銭 信 託	0.068	0.068	100.0	0.068	0.068	100.0

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当	期
	買	付 額
投 資 証 券		百万円 340

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当	期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)		11,118千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)		1,969千円
(B)/(A)		17.7%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券、みずほ信託銀行です。

■組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
不動産ファンド		千□	千□	千円	%
エスコンジャパンリート投資法人		0.223	—	—	—
サンケイリアルエステート投資法人		0.362	0.818	75,337	0.3
東海道リート投資法人		0.366	—	—	—
日本アコモデーションファンド投資法人		0.315	0.655	404,135	1.4
森ヒルズリート投資法人		1.173	2.521	408,654	1.4
アドバンス・レジデンス投資法人		1.452	3.067	1,053,514	3.7
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人		0.709	2.165	457,681	1.6
アクティビア・プロパティーズ投資法人		0.665	1.326	557,583	2.0
G L P 投資法人		6.575	13.107	2,055,177	7.2
コンフォリア・レジデンシャル投資法人		0.454	0.957	297,627	1.0
日本プロロジスリート投資法人		1.979	4.21	1,397,720	4.9
星野リゾート・リート投資法人		0.289	0.752	526,400	1.9
イオンリート投資法人		1.727	4.092	636,715	2.2
ヒューリックリート投資法人		—	2.354	404,652	1.4
日本リート投資法人		—	0.999	368,131	1.3
積水ハウス・リート投資法人		4.378	6.633	514,720	1.8
トーセイ・リート投資法人		0.467	1.079	144,046	0.5
ケネディクス商業リート投資法人		0.124	—	—	—
サムティ・レジデンシャル投資法人		0.273	0.966	115,147	0.4
野村不動産マスターファンド投資法人		3.062	5.792	971,318	3.4
ラサールロジポート投資法人		1.881	4.346	714,047	2.5
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人		0.229	0.125	63,375	0.2
投資法人みらい		1.11	—	—	—
森トラスト・ホテルリート投資法人		—	0.591	79,844	0.3
三菱地所物流リート投資法人		0.324	—	—	—
C R E ロジスティクスファンド投資法人		0.294	0.971	195,850	0.7
ザイマックス・リート投資法人		0.45	—	—	—
タカラレーベン不動産投資法人		0.466	1.776	179,198	0.6
アドバンス・ロジスティクス投資法人		0.266	2.103	311,454	1.1
日本ビルファンド投資法人		0.958	1.587	982,353	3.5
ジャパンリアルエステイト投資法人		1.18	2.835	1,701,000	6.0
日本都市ファンド投資法人		8.368	17.809	1,889,534	6.6
オリックス不動産投資法人		3.745	7.318	1,391,883	4.9
日本プライムリアルティ投資法人		0.257	—	—	—
東急リアル・エステート投資法人		2.51	3.592	773,716	2.7
グローバル・ワン不動産投資法人		0.603	0.563	60,804	0.2
ユナイテッド・アーバン投資法人		5.386	11.509	1,744,764	6.1
森トラスト総合リート投資法人		0.318	0.856	124,890	0.4

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
インヴィンシブル投資法人	4,574	11,411	596,795	2.1
フロンティア不動産投資法人	0.013	—	—	—
平和不動産リート投資法人	0.593	1,529	238,829	0.8
日本ロジスティクスファンド投資法人	1,192	4,753	1,542,348	5.4
福岡リート投資法人	1,376	1,696	294,256	1.0
ケネディクス・オフィス投資法人	0.413	1,955	643,195	2.3
いちごオフィスリート投資法人	0.511	—	—	—
大和証券オフィス投資法人	0.582	1,608	1,041,984	3.7
阪急阪神リート投資法人	0.471	0,693	106,860	0.4
スターツプロシード投資法人	0.447	—	—	—
大和ハウスリート投資法人	0.84	1,207	360,289	1.3
ジャパン・ホテル・リート投資法人	4.97	14,748	1,173,940	4.1
大和証券リビング投資法人	2,225	4,719	554,010	1.9
ジャパンエクセレント投資法人	1,589	3,32	453,180	1.6
合 計	□ 数 ・ 金 額 72,734	□ 数 ・ 金 額 155,113	□ 数 ・ 金 額 27,606,969	□ 数 ・ 金 額 —
	銘 柄 数 ・ 比 率 <49銘柄>	銘 柄 数 ・ 比 率 <42銘柄>	銘 柄 数 ・ 比 率 <97.2%>	銘 柄 数 ・ 比 率 <97.0%>

(注1) < >内は、期末の純資産総額に対する投資証券評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(注3) インヴィンシブル投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、トーセイ・リート投資法人、森トラスト総合リート投資法人、福岡リート投資法人、日本都市ファンド投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、イオンリート投資法人、ジャパンエクセレント投資法人、ヒューリックリート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、大和証券リビング投資法人、ケネディクス・オフィス投資法人、ユナイテッド・アーバン投資法人、積水ハウス・リート投資法人、平和不動産リート投資法人、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人、サンケイリアルエステート投資法人、アドバンス・ロジスティクス投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人につきましては、委託会社の利害関係人（みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券）が一般事務受託会社となっています。（当該投資法人の直近の資産運用報告書より記載）

■投資信託財産の構成

2022年12月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	27,606,969	94.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,494,962	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	29,101,932	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年12月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	29,101,932,095円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	927,291,950
投 資 証 券(評価額)	27,606,969,700
未 収 入 金	402,688,506
未 収 配 当 金	164,981,939
(B) 負 債	654,348,927
未 払 金	47,956,280
未 払 収 益 分 配 金	493,215,783
未 払 解 約 金	112,689
未 払 信 託 報 酬	112,906,871
そ の 他 未 払 費 用	157,304
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	28,447,583,168
元 本	18,267,251,250
次 期 繰 越 損 益 金	10,180,331,918
(D) 受 益 権 総 口 数	18,267,251,250口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	15,573円

(注) 期首における元本額は8,500,569,788円、当期中における追加設定元本額は10,221,463,678円、同解約元本額は454,782,216円です。

■損益の状況

当期 自2022年6月16日 至2022年12月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	365,445,007円
受 取 配 当 金	365,680,933
受 取 利 息	4,218
そ の 他 収 益 金	103
支 払 利 息	△240,247
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	623,463,544
売 買 損 益	919,179,830
売 買 損 益	△295,716,286
(C) 信 託 報 酬 等	△113,064,175
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	875,844,376
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△497,922,824
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	10,295,626,149
(配 当 等 相 当 額)	(11,545,282,639)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,249,656,490)
(G) 合 計(D+E+F)	10,673,547,701
(H) 収 益 分 配 金	△493,215,783
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	10,180,331,918
追 加 信 託 差 損 益 金	10,295,626,149
(配 当 等 相 当 額)	(11,545,282,639)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,249,656,490)
分 配 準 備 積 立 金	508,481,890
繰 越 損 益 金	△623,776,121

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	323,667,794円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	11,545,282,639
(d) 分 配 準 備 積 立 金	678,029,879
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	12,546,980,312
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	6,868.57
(g) 分 配 金	493,215,783
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	270

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 270円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。